

NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社

2018年8月21日

ヘッド・アップ・ディスプレイ対応ガラスが ゼネラルモーターズの新型ピックアップトラックに採用

北米で発売予定のゼネラルモーターズ(GM)ピックアップトラック GMC シエラとシボレー・シルバード(2019年モデル)に、日本板硝子株式会社(東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下「NSG」)のヘッド・アップ・ディスプレイ(HUD)対応フロントガラスが採用されました。フルサイズ・ピックアップトラックのフロントガラスとしては初の搭載となる HUD は、縦 7.62 cm・横 17.78 cmのカラー画面で、ドライバーの視線の先に運転情報を表示するものです。

NSG 独自の高精度プレス技術は、新車のオプション採用が増えている HUD に必要な複雑形状で面精度の高いフロントガラスの製造に強みを発揮します。

HUD 等の運転支援システムの技術革新により、高性能の自動車用ガラスの需要は世界的に拡大を続けており、顧客ニーズに応えるべく、NSG は継続的に設備投資を行っています。GM 向け HUD 対応フロントガラスをはじめ、今後とも新しい自動車用ガラスの世界的な需要に積極的に対応してまいります。



ヘッド・アップ・ディスプレイ(イメージ)



GMC シエラ デナリ (2019年モデル)

日本板硝子株式会社 (NSG グループ) は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 カ国以上で製品の販売を行っています。<http://www.nsg.co.jp>

日本板硝子株式会社 広報部

〒108-6321 東京都港区三田 3-5-27

電話 : 03-5443-9477 F A X : 03-5443-9543